

平成29年11月2日(木)  
国土交通省 関東地方整備局  
高崎河川国道事務所

## 記者発表資料

### 新たに「新技術活用実績表彰制度」を創設 ～新技術の活用により生産性向上を目指す取組を推進～

高崎河川国道事務所は、新技術の活用により生産性向上を図る取り組みをより一層推進することを目的とした、表彰制度を創設します。

この制度は、当事務所管内の工事において、生産性向上に資する新技術の活用に関する取組が優れた工事を表彰するものであり、平成29年度に完成する工事より適用して参ります。

また、新技術の活用を促す取組として、各工事に適用可能な新技術のマッチングを支援するため、NETIS登録技術を対象とした公募により、事務所に新技術の紹介コーナーを設置します。

なお、受賞者は、当事務所が総合評価落札方式にて発注する工事において、技術力評価が優位になります。

☆NETIS登録技術は以下のHPから検索が出来ます。

<http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/NewIndex.asp>

☆関東技術事務所の建設技術展示館「生産性向上に関する技術展示」については以下のHPから

<http://www.ktr.mlit.go.jp/kangi/index.htm>

**“地域インフラ”サポートプラン2017については、以下のHPをご覧ください**

<http://www.ktr.mlit.go.jp/gijyutu/index00000023.html>

#### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、刀水クラブ・テレビ記者会、高崎記者クラブ

#### 問合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 高崎河川国道事務所

住所：群馬県高崎市栄町6-4-1 電話：027-345-6000（代）

副 所 長　　：永江浩一郎（ながえ こういちろう）027-345-6000（内線203）

工物品質管理官：香取 孝史（かとり たかし）　　027-345-6046（内線302）

防災課長　　：宇野 貴弘（うの たかひろ）　　027-345-6094（内線281）

# 「新技術活用実績表彰制度」 新技術活用生産性向上工事の表彰について

## 1. 目的

高崎河川国道事務所管内の工事に関し、設計、施工はもとより準備工や安全対策等も含めて、新技術の活用により生産性向上を図る取り組みが優秀であって、他の模範とするに足りる工事を選定し、これを表彰することにより、地域の建設業への浸透を図り、よって建設生産システム全体の生産性向上への取り組みの裾野を拡大させ、より一層推進させることを目的とした制度です。

## 2. 選定方法

表彰の対象となる新技術活用生産性向上工事の選定は、高崎河川国道事務所が発注した分任官工事で表彰対象年度に完成し、施工が優秀であって新技術活用生産性向上に関する取組が優れた工事の中から、新技術活用生産性向上工事選定委員会において審査を行い、選定するものとします。

## 3. 選定方針

- 1) 当該工事の成績が優秀なもの、又はその功績が顕著なもの。
- 2) 新技術活用による生産性向上に関する取組が総合的に優れたもの。

(取組例)

工程	課題	新技術導入の視点
準備	環境負荷の発生により、地域社会からの苦情が発生、調整と対策が必要となり、現場が停滞 (発生すると、対策完了まで停滞)	環境負荷低減可能な工法の採用により、現場停滞を回避 (騒音振動、粉塵の発生、有害物質、自然保全等)
安全	工事事故の発生により、検証、対策検討が必要となり、現場が停滞 (年間約70件発生、平均3日/件程度停滞)	安全確保の高度化により、現場停滞を回避 (架空線切断、接触事故等)
盗難	現場の盗難により、資機材の再調達が必要となり、現場が停滞 (年間約60件発生、平均7日/件程度停滞)	盗難防止の強化により、現場の停滞を回避 (現場管理の徹底)
施工 (工程管理)	作業員の確保が出来ず作業が遅れ、週休2日制が実施できない	工期を短縮可能な工法の採用により、週休2日制を実現 (省力化、工期短縮)
施工 (施工管理)	施工不良により機能障害が発生、修補が必要になり、現場が停滞	施工を確実にし品質を向上させる資材を採用し、現場停滞を回避 (施工の確実性)
施工 (品質管理)	品質管理を怠ったことにより、やり直し施工が生じ、現場が停滞	品質管理を簡素化また省力化することにより、人為的ミスを低減し、現場停滞を回避 (品質管理の簡素化)

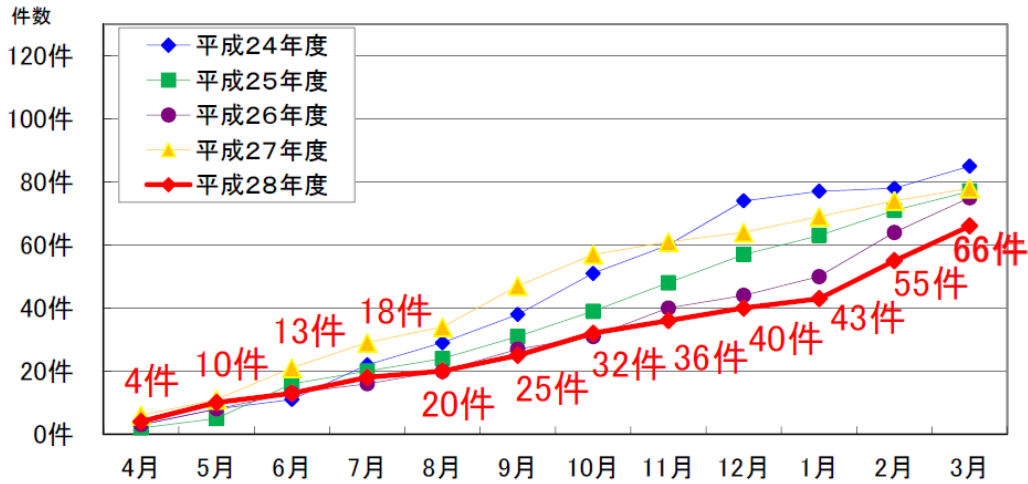
## 4. その他

新技術活用生産性向上工事表彰の受賞者は、高崎河川国道事務所が総合評価落札方式にて発注する工事において、技術力評価が優位になります。

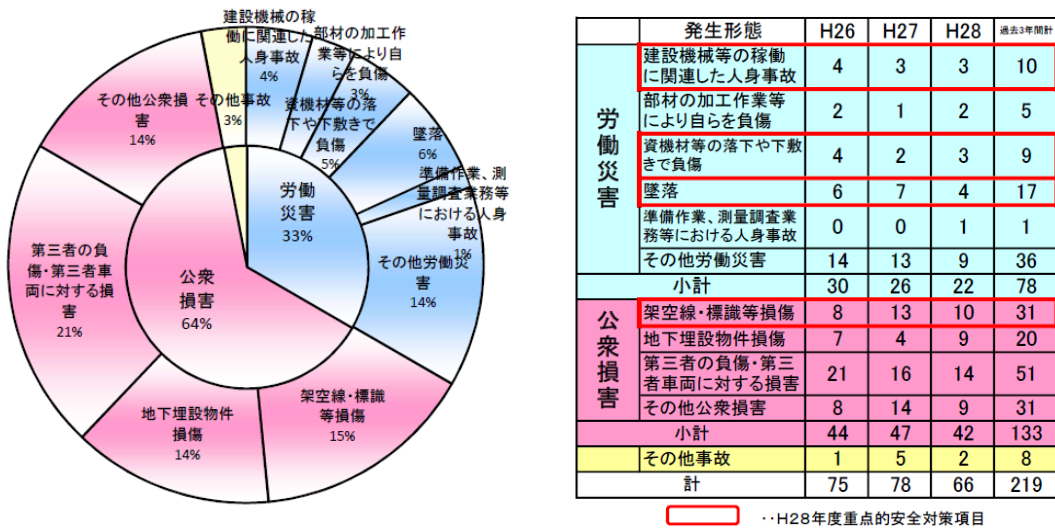
# 現場における生産性の向上に向けた課題例

## ■安全確保の強化の必要性

○平成28年度に関東地方整備局管内で発生した工事事故件数は66件



○工事事故の発生形態は労働災害が22件(33%)、公衆災害が42件(64%)と様々。



出典)関東地方整備局HP「関東地方整備局発注工事で発生した事故事例(速報値)」から

○工事事故が発生した場合、事故発生原因の検証や再発防止対策の検討及び実施が必要。そのために、工事を一時中断した検証検討により現場の停滞とともに、掛かる労力も大きなものとなり、生産性が大きく低下。



☆ 工事の安全確保を高度化するための新技術導入により、工事事故を未然に防止、工事の現場停滞を回避することで、生産性を向上

## ■ 施工段階における盗難防止の強化の必要性

○関東地方整備局管内の工事現場等における年間盗難被害件数は、最近5年間は減少傾向にあるものの、昨年平成28年度は61件の盗難被害が発生している。

○工事の施工段階における現場管理が適正に行われなかったため損失が発生

現場内の建設機械の盗難により、資機材の再調達が必要となり、調達手続きに時間を要し、現場を一時中止せざるを得ない状況となった。

○現場内で盗難が発生した場合、原因調査、対策検討、是正対策施工、資機材の再調達などが必要。 そのために、工事を一時中断した検討対策により現場の停滞とともに、掛かる労力も大きなものとなり、生産性が大きく低下。



☆施工計画段階における盗難防止可能な新技術工法の採用により、盗難被害を未然に防止、工事の現場停滞を回避することで、生産性を向上

## ■ 施工段階における品質管理の強化の必要性

○施工不良の事案件数は少ないものの、基礎部分など構造物本体の根幹をなす構造に不良がある場合、全てをやり直す必要も出てくるなど、大変大きな損害が生じることとなる。

○工事の施工段階における品質管理が適正に行われなかったための損失が発生

工事施工中の品質管理を怠ったことにより、規格値を外れ修補が必要となり、修補計画検討とやり直し工事に時間を要し、現場が停滞した。

○品質管理を怠り規格値を外れた目的物となった場合、原因調査、対策検討、やり直し対策工事などが必要。 そのために、工事を一時中断した修補検討により現場の停滞とともに、掛かる労力も大きなものとなり、生産性が大きく低下。



☆施工計画段階において、品質管理の簡素化または省力化のための新技術の採用により、品質を向上させ、また人為的ミスを未然に防止し、工事の現場停滞を回避することで、生産性を向上

# NETIS登録技術(群馬県内の技術保有会社)の公募による紹介

## 1. 目的

群馬県内の新技術保有会社を対象に、現場に対してPR広報したい新技術を公募により募集し、高崎河川国道事務所の玄関フロアにおいてパンフレット等を紹介し、県内で開発された新技術の紹介と活用促進を図ります。

## 2. 公募方法

- ・平成29年度は「新技術活用実績表彰制度」創設日(平成29年11月2日)をもって公募開始日とします。  
次年度以降は毎年公募を行います。
- ・群馬県内の新技術保有会社を対象。
- ・会社名、会社所在地、新技術名、技術カテゴリー(準備、安全、盗難、施工)、新技術NETIS登録番号、パンフレット等を応募要領(別紙)に基づき登録。

## 3. PR方法

事務所の玄関フロアに「チラシ用ラック」を設置し、新技術パンフレット等を紹介するとともに、高崎河川国道事務所HPにて紹介します。

## 4. その他

新技術紹介及び応募要領(様式データダウンロード)は以下の高崎河川国道事務所HPから確認できます。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/takasaki/takasaki00602.html>

## 高崎河川国道事務所NETIS登録技術展示 応募要領

### 1. 展示方針

高崎河川国道事務所では、公共工事において新技術を活用することで生産性の向上を図る取り組みをより一層推進することを目的とした表彰制度を創設したところです。

今般、この表彰制度とあわせてNETISに登録されている新技術を保有している群馬県内に本店、支店及び営業所がある企業等を対象に、高崎河川国道事務所1階玄関ロビーのチラシ用ラックにおいて、新技術のパンフレット等を紹介することで、新技術の活用促進を図るための公募を下記のとおり開始します。

NETISとは、国土交通省が運用している新技術に係る技術情報を共有、提供するためのシステムです。

### 2. 募集内容

(1) 募集技術の分野

NETISに登録されている“全ての新技術”を対象とします。

(2) 展示場所

群馬県高崎市栄町6-4-1

国土交通省関東地方整備局高崎河川国道事務所1階ロビー

(3) 展示方法

パンフレット及びチラシ（大きさはA4版を上限とします。）

(4) 展示期間

1月上旬から12月下旬頃までの1年間の予定です。

### 3. 応募要件

(1) 応募者

応募者は、群馬県内に本店、支店及び営業所がある企業・団体とします。  
なお、応募者が施工者及び共同開発者等で他に技術の権利者が存在する場合は当該技術の権利者の同意・了承を得た上で応募してください。

(2) 応募不可の技術について

特許等の知的財産権に関して係争中の技術は応募できません。また、展示中であっても係争が発生した場合は展示を中止する場合があります。

(3) 展示の中止について

高崎河川国道事務所が展示の中止が妥当と判断した場合は、展示を中止する事があります。

### 4. 応募期間

平成29年11月2日（木）から11月30日（木）17：00必着  
なお、11月30日（木）17：00までに送信履歴が確認できるものについては受け付けます。  
また、次年度以降の公募は毎年度12月期に行います。

### 5. 応募方法

(1) 応募方法

メールにて応募して下さい。  
送付先： e-mail katori-t2tu@mlit.go.jp  
          uno-t8310@mlit.go.jp

(2) 応募書類

応募書類の申請書に該当項目を記入の上、応募して下さい。

(3) 問合せ先、提出先

国土交通省関東地方整備局 高崎河川国道事務所  
〒370-0841 群馬県高崎市栄町6-41  
電話 027-345-6000（代表）  
工事品質管理官 香取 または 防災課 宇野  
e-mail katori-t2tu@mlit.go.jp （香取）  
          uno-t8310@mlit.go.jp （宇野）

## 6. 応募内容の修正

### (1) 応募書類の修正

応募書類に記入漏れ等がある場合は、修正を求めることがあります。このような要請があった場合は、修正した応募書類を指定された期間内に「5. (3) 問合せ先、提出先」あてに、再度メールにて送付して下さい。

## 7. 展示物の提出

応募に合わせて、展示物各30部（パンフレット、チラシ等）を以下の送付先まで郵送又は持参して下さい。

### <送付先>

〒370-0841 群馬県高崎市栄町6-4-1

国土交通省関東地方整備局 高崎河川国道事務所内

NETIS登録技術展示 事務局

工事品質管理官 香取、防災課 宇野

### <連絡先>

電話 027-345-6000 (代表)

以 上



# 申請書作成要領

## 1. はじめに

申請書を作成するにあたっては、この作成要領をお読み頂き、記入漏れのないように作成して下さい。

## 2. 作成方法

### 様式－1

#### ○ 技術名称

展示を申請する技術名（主題、副題）、開発年次（西暦）、改良年次（西暦）を枠内に記入して下さい。副題がない場合はなしと記入して下さい。

#### ○ 申請する新技術のNETIS登録番号、及び分類項目

展示を申請する新技術のNETIS登録番号を記入して下さい。また、下表を参考に該当する分類に○を付して下さい。

工程	課題	新技術導入の視点
準備	環境負荷の発生により、地域社会からの苦情が発生、調整と対策が必要となり、現場が停滞（発生すると、対策完了まで停滞）	環境負荷低減可能な工法の採用により、現場停滞を回避 （騒音振動、粉塵の発生、有害物質、自然保全等）
安全	工事事故の発生により、検証、対策検討が必要となり、現場が停滞（年間約70件発生、平均3日／件程度停滞）	安全確保の高度化により、現場停滞を回避 （架空線切断、接触事故等）
盗難	現場の盗難により、資機材の再調達が必要となり、現場が停滞（年間約60件発生、平均7日／件程度停滞）	盗難防止の強化により、現場の停滞を回避 （現場管理の徹底）
施工 （工程管理）	作業員の確保が出来ず作業が遅れ、週休2日制が実施できない（週休2日実施工事件数 3件／39件）	工期を短縮可能な工法の採用により、週休2日制を実現 （省力化、工期短縮）
施工 （施工管理）	施工不良により機能障害が発生、修補が必要となり、現場が停滞	施工を確実にし品質を向上させる資材を採用し、現場停滞を回避 （施工の確実性）
施工 （品質管理）	品質管理を怠ったことにより、やり直し施工が生じ、現場が停滞	品質管理を簡素化また省力化することにより、人為的ミスを低減し、現場停滞を回避 （品質管理の簡素化）

#### ○ 申請する新技術における申請者の立場

申請する新技術に関する”申請者の立場及び同意の有無”について該当する内容に○を付して下さい。

#### ○ 申請者の会社(又は団体)情報

申請者の会社（又は団体）に関する情報（正式名称、所在地、TEL、FAX、ホームページアドレス）を全て記入して下さい。

#### ○ 申請書に関する担当者の情報

申請者の担当者に関する情報（所属部・課名、担当者氏名、TEL、役職、e-mail）を記入して下さい。

#### ○ 申請する新技術に関する情報

申請する新技術について、当該技術の内容が分かる展示用パンフレット又はチラシをPDFにして申請書に添付して下さい。

様式-1

受付番号

※

※この欄には記入しないで下さい。

# 展 示 申 請 書

国土交通省高崎河川国道事務所長 様

**\*は、必須入力項目です。**

応募要領を了承し、下記のとおり展示申請書を提出致します。

○ 技術名称を記入して下さい。(1申請で1技術のみ記入して下さい。)

技術名(主題) *		開発年次 *	(西暦)
		改良年次 *	(西暦)
技術名(副題) *			

○ 申請する新技術のNETIS登録番号、該当する分類に○を付して下さい。

NETIS登録番号 *		NETIS登録番号を記入して下さい
該当分類 * (複数選択可)	準備 ・ 安全 ・ 盗難 ・	施工 (工程管理) ・ 施工 (施工管理) ・ 施工 (品質管理) ・ その他

○ 申請する新技術における申請者の立場を記入して下さい。

申請者の立場 *	開発者 ・ 共同開発者 ・ 施工者	該当項目に○を付して下さい
同意の有無 *	同意あり ・ 同意なし	該当項目に○を付して下さい

○ 申請者の会社(又は団体)情報を記入して下さい。

会社名 * (又は団体名)	正式名称 *	(フリガナ)
	所在地 *	( 〒 - ) (フリガナ)
	TEL(代表) *	
	FAX *	
	HPアドレス *	

所属部・課名 *	(フリガナ)	TEL *	
担当者氏名 *	(フリガナ)	役職	
e-mail *			

様式-1

作成例

受付番号 ※

※この欄には記入しないで下さい。

展示申請書

国土交通省高崎河川国道事務所長 様

\*は、必須入力項目です。

応募要領を了承し、下記のとおり展示申請書を提出致します。

○ 技術名称を記入して下さい。(1申請で1技術のみ記入して下さい。)

Table with 2 main rows for technical names and their development/improvement years. Includes placeholder text like '○○○○○○○○○○工法'.

○ 申請する新技術のNETIS登録番号、該当する分類に○を付して下さい。

Table for NETIS registration number and classification. Includes placeholder '○○-○○○○○○○-○' and classification options like '準備', '安全', '盗難', '施工'.

○ 申請する新技術における申請者の立場を記入して下さい。

Table for applicant's role and consent. Includes options like '開発者', '共同開発者', '施工者' and '同意あり', '同意なし'.

○ 申請者の会社(又は団体)情報を記入して下さい。

Table for company information including formal name, address, TEL, FAX, and HP address. Includes placeholder '○○○○株式会社' and '群馬県 ○○市 ○○町 ○○-○○-○'.

Table for department and contact information including department name, representative name, TEL, and email address. Includes placeholder '○○○○部 ○○○課' and '○○部○○課長'.